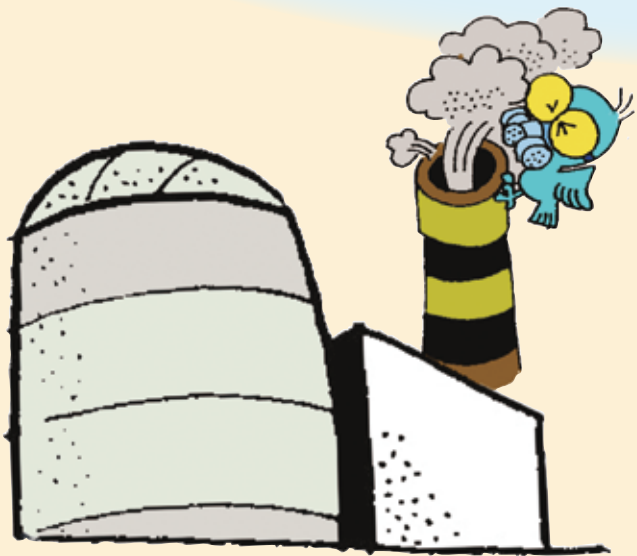




忠岡町新浜に大栄環境（株）などが建設しようとしている「産業廃棄物の焼却施設建設計画」※をご存知ですか？この産廃施設が稼働すると、泉大津・忠岡・岸和田の空気と環境が汚染される可能性があります。2市1町を対象に環境アセスメント（環境影響評価）が始まっています。

毎日吸っている「空気」を汚染する“猛毒のダイオキシン類”や水銀、窒素酸化物などの有害物質が、海からの風に乗って泉州一帯に広がってしまいます。このまま黙っていては、あなたとあなたの子ども達たち、孫たちの健康を壊しまいかねません。

※正式名称
「（仮称）忠岡地域エネルギーセンター等整備・運営事業」

あなた の街の “空” が危ない！！

泉大津・忠岡・岸和田のみなさん

産廃焼却施設

2033 年稼働めざす 泉大津・忠岡・岸和田に 排ガスが飛んでくる

忠岡町クリーンセンター跡地に産廃施設建設を進めるのは、大栄環境(株)などの「忠岡エコサービス」。先日、府に提出された「環境影響評価方法書」（環境アセスメント実施方法）には、建設予定地の忠岡・新浜より「半径3キロ」を影響調査の範囲に指定。

春木駅、忠岡町役場、泉大津駅周辺までがその範囲とされています。あなたのまちに産業廃棄物を焼却した排ガスが飛んできます。

猛毒ダイオキシン類など 有害物質が **今より** 大幅に増える

新たに建設される「産業廃棄物焼却施設」から排出されるダイオキシン類などの有害物質は、今より大量に排出量は増えます。私たちの健康も心配です。

ダイオキシン類は体内に蓄積し脂肪組織に長期間残留するとされており、健康への影響が懸念されています。全国から産業廃棄物を運んできて焼却する必要は全くありません。

ダイオキシン類の毒性 ダイオキシン類は非常に毒性が強く「生殖や発育に支障をきたす」「免疫系を損傷しホルモンを阻害する」「がんを引き起こす」など健康影響を引き起こす可能性が指摘されています。

環境アセスメント 方法書閲覧

私たちの意見を提出しよう

「方法書」は誰でも閲覧し誰でも意見を出せます。市役所・町役場などで閲覧でき、大阪府ホームページから見れます。「産廃施設から3キロしか排ガスは飛ばない？」「健康被害はない、と本当に言えるのか」などなど住民からの意見を出していきましょう。

10月31日 提出期限



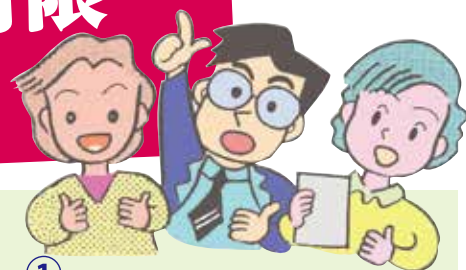
泉州のきれいな「空」を守るため あなたの意見を 出しましょう

「(仮称) 忠岡地域エネルギーセンター等整備・運営事業」の「方法書」は環境アセスのまず最初の手続きです。アセスメント対象地域以外からでも誰でも意見を述べるができます。

方法書とは

業者が環境影響評価（環境アセスメント）を行う際に、どのような方法で調査、予測、評価を行うかをまとめた書類です。

10月31日が
提出期限
です



「方法書」問題点 ①

環境アセス範囲半径3 kmは狭すぎる

大阪湾から西風・北風が吹いてきます。産業廃棄物を焼却した排ガスが、3 kmしか飛ばないとすることは生活感覚からも納得できません。最低でも6 kmはアセスを行うべきです。

「方法書」問題点 ②

産廃・有害物質を「目視確認」では取り除けない

「方法書」では、許可以外の有害物質が持ち込まれた時、取り除く方法は「目視」で確認するというのです。毎日 200 t も搬入される産業廃棄物から「人の目で取り除く」ことなどできません。

「方法書」問題点 ③

環境基準は健康を守る「基準」ではありません

「方法書」にある「環境基準」を守ることは、体の安全を守る基準ではありません。健康被害が出てから基準を見直すことがあります。また「基準」のない有害物質、新しい物質などそもそも基準がありません。



方法書閲覧は10月17日まで

閲覧（縦覧）場所

泉大津市：泉大津市役所 1 階資料コーナー、同所 2 階環境課、同所 4 階情報公開コーナー

岸和田市：岸和田市役所新館 2 階、岸和田市環境事務所、山滝支所、東岸和田市民センター、山直市民センター、春木市民センター、八木市民センター、桜台市民センター

忠岡町：忠岡町役場 1 階情報閲覧コーナー・同 4 階生活環境課窓口・忠岡町文化会館

提出先

(郵送・持参・インターネット)

- 大阪府 環境農林水産部 環境管理室 環境保全課
- 忠岡エコサービス株式会社

■ 方法書の閲覧方法や提出方法など
当会のホームページをご覧ください



▲ スマホで読み取って
アクセスできます

※ 大阪府へ提出された意見は、
是非、当会へも送ってください。